

## なかよし交流タイム

## なかよしペアとふれあう

あざみ野第二小学校では相手意識や思いやりなどを育てることを目的に、学年の異なる子どもたちと交流し、活動を通してお互いに学んだり、協力したりする「なかよし交流タイム」が設けられています。1年生と6年生・2年生と4年生・3年生と5年生がペア学年となり、毎年上級生が下級生をリードして関わりを深めます。

第1回目の「はじめましての会」ではそれぞれがペアの友達に自己紹介カードを書いて渡し、お互いを知りました。初めはみんなのドキドキが伝わるほど緊張感が伝わってききましたが、カードをもとに質問し始めると会話が弾んでなかよく話している姿が多く見られました。2月9日（火）に最終回を迎え、ペアに書いた手紙を交換したり、レクを行ったりして最後の交流時間を楽しみました。

今年度は、4回という少ない回数でしたが、子どもたちは会を重ねるたびに仲が深まり、最終回は楽しいひと時を過ごしました。



寄り添って話す1年生と6年生



打ち解けた雰囲気の中2年生と4年生



交換した手紙を読み合う3年生と5年生

## 全校長縄跳び集会

## 仲間とふれあう

「・・・100!101!102!103!104!105!106!・・・!」

校庭に子どもたちの元気な声が響きます。

「がんばって!」「すごい!ずっとひっかからないで続けて跳んでるね!」

応援するペア学年の声も聞こえてきます。

1月26日（火）に体力向上と運動の機会を増やすために全校長縄跳び集会を行いました。8の字跳びで3分間に何回跳べるかチャレンジしました。

体育の時間や休み時間等を使って、みんなで協力して練習した結果が、跳んだ回数として記録になります。寒さに負けず、最高記録を目指して練習をしてきた子どもたちが、心をひとつにして記録に挑戦しました。どのクラスも、声を掛け合い、励まし合いながら、自分たちが立てた目標に向かって頑張りました。

集会後、教室に戻った子どもたちは「またチャレンジしたい!」「休み時間に声をかけ合い、練習をがんばってよかったです。」など長縄跳びを通して、チームワークを高められた喜びを声にしていました。

西昇降口（低学年）の掲示板に、全校の記録が掲示してあります。ご来校の際は、ご覧ください。



ペア学年の応援がうれしかったです!



最高記録を目指してジャンプ!